# いいもの成らせるさくらんぼ便り

Vol. 3 霜害が発生! 残った花に確実に成らせよう!

# 4 月 10 日・11 日の低温・降霜で甚大な被害が発生! 結実確保対策を徹底してください!!

## 1. 被害の発生状況

- 4月10日と11日に低温・降霜があり、県内全域で被害が発生
- ・雌しべの枯死率は、「佐藤錦」5~80%程度、「紅秀峰」0~95%程度

◇雌しべ枯死率別園地数(県内全域)

<u> </u>		
	佐藤錦:19園地調査	紅秀峰:17園地調査
枯死率 0~20%	2園地	2園地
枯死率 21~50%	11園地	3園地
枯死率 51~70%	4園地	2園地
枯死率 71%以上	2園地	10園地

# 自分の園地の被害を確認してください!











正常な雌しべ

枯死した雌しべ

霜害を受けた雄しべ・葯

霜害を受けた花(チリチリ)

## 2. 結実確保対策

# 例年以上の対策を実施してください!

#### (1)防風対策

風当たりの強いところでは、 防風ネットを風上側に設置 バケツに水差しして 「佐藤錦」の近くに設置

### (2)切り枝の利用

- <u>受粉樹の雄しべが霜害を受けている可能性がある</u> 設置前に雄しべ(葯)の状況を確認
- ・ 開花直前の太めの枝を切除
- 受粉樹が少ない場所やハチの巣箱から 遠い場所に設置



#### (3)人工受粉

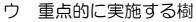
ア 時期 <u>5分咲きと満開期は必ず実施</u> 被害が大きい場合はなるべく回数を多く実施





#### イ 方法

- ◆花が乾いている時なら、いつでもOK!
- ◆毛ばたき受粉
  - ・受粉樹の主枝1本をなで、花粉を付ける
  - ・交配樹の主枝2~3本をなで、花粉を付ける
  - 毛バタキが硬い場合・汚れた場合は、 ぬるま湯で洗って陰干しして使用
- ◆花粉を採取しての受粉(毛バタキ受粉機)
  - 受粉樹から風船状〜開花直後の花を摘み、 開葯・希釈して使用(開葯翌日から使用可)
  - 「ぼんてん」を用いる場合は、正常な花を ねらって受粉する



- ・凍霜害が大きい樹を重点的に実施
- その他、摘芽済みの樹、周りに受粉樹が少ない樹・例年着果が不安定な樹

### (4)かん水

- 開花期まではたっぷりかん水 (開花期間中に乾燥した場合もかん水)
- かん水の目安は20t(20mm)/10a程度 (灌水施設がない場合は、樹冠下だけでも灌水)

## 3. 引き続き防霜対策

- ◆生育は平年より7日前後早く、最も危険な時期になっている!
  - 開花直前(佐藤錦の雌しべ長5~7mm 頃)が最も霜に弱い
  - ・4/9 時点の雌しべ長(園芸研)は佐藤錦:4.3mm、紅秀峰:6.6mm
- ◆<u>気象情報に注意して、引き続き防霜対策を徹底!</u>
  - ※ 防霜対策は前号を参照

### 4. 灰星病防除

開花直前、満開3日後の防除を遅れず実施

山形さくらんぼブランド力強化推進協議会

(事務局:農林水産部園芸農業推進課・農業技術環境課)



回転させながら花粉を付ける

### 採取花粉を 石松子で希釈する目安

葯殻つき花粉:3~5倍

• 精製花粉: 6~10倍